

◆概要

- 目的
 - ・ 各種相談窓口の新任職員に対し、多重債務問題に係る基礎的な知識や、関係施策の動向等について、周知を図る。
 - ・ 窓口業務の経験者に対し、具体的な相談事例を基に解決策を探る事例検討を通じて、対応力の向上を図る。
- 開催日時
 - ・ 新任職員向け【第1回】令和元年6月25日(火)、【第2回】令和元年11月27日(金) 各日13:00~16:30
 - ・ 経験者向け【第1回】令和元年6月26日(水)、【第2回】令和2年2月17日(月)(予定) 各日13:00~17:00
- 参加者

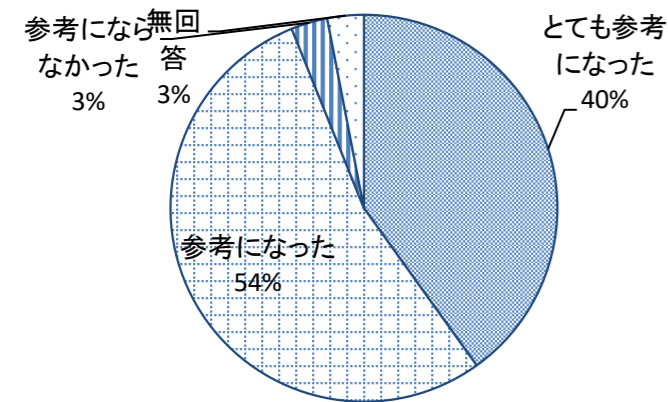
| 所属 | 東京都 (主税、水道、教育、生文等) | 区市町村 (税務、消費生活、困窮等) | 社会福祉協議会 | その他 | 計 |
|-----------|-----------------------|-----------------------|---------|-----|-----|
| 新任向け(1回) | 16 | 50 | 14 | 5 | 85 |
| 新任向け(2回) | 13 | 85 | 14 | 0 | 112 |
| 経験者向け(1回) | 29 | 21 | 6 | 2 | 58 |
| 合計 | 58 | 156 | 34 | 7 | 255 |

○ 研修内容

- 【新任職員向け】
 - 「最近の多重債務問題とその解決方法」(第1回:葛田勲法律事務所 葛田 勲 弁護士
第2回:宮村法律事務所 宮村 純子 弁護士)
 - 「東京都における多重債務問題の対応」(地域福祉課、消費生活総合センター、メンタルケア協議会 相談員)
- 【経験者向け】
 - 「最近の多重債務問題の状況」(第1回:木村・角田法律事務所 角田 淳 弁護士)
 - 「法テラスの事業紹介」(日本司法支援センター東京地方事務所)
 - 「多重債務相談への対応について」(生活サポート基金 相談員)

◆アンケート結果（新任職員向け第1・2回）（回答：197名）

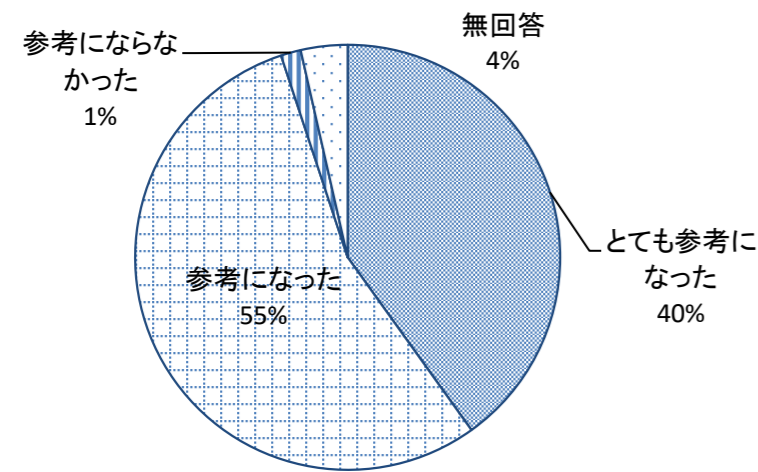
1 最近の多重債務問題とその解決方法



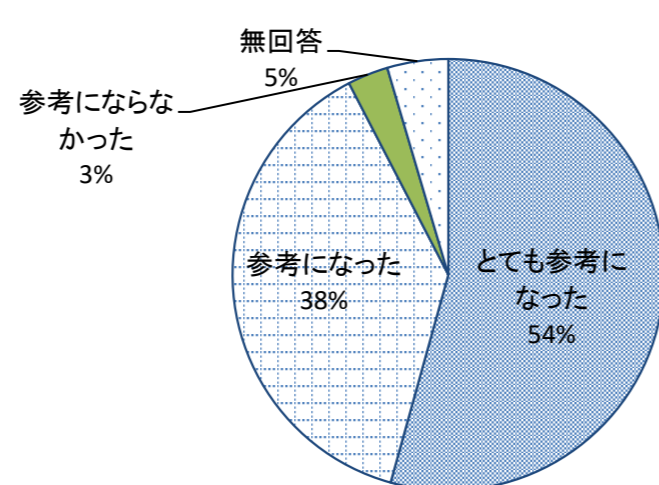
【意見・感想】

- ・ 具体的な事例で参考になった。問題の深さや複雑さをイメージすることができた。
- ・ 個人再生や自己破産という言葉をよく聞かすが、内容を理解していなかったので参考になった。
- ・ 多重債務者には高所得者もいることや法的対応の流れ・メリットとデメリットがとても分かりやすかった。

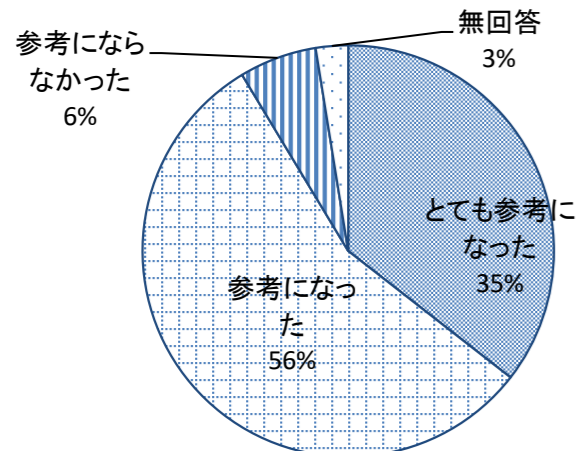
2-1 多重債務者生活再生事業の概要



2-3 東京都の自殺総合対策について



2-2 東京都消費生活総合センターにおける多重債務に関する取組み

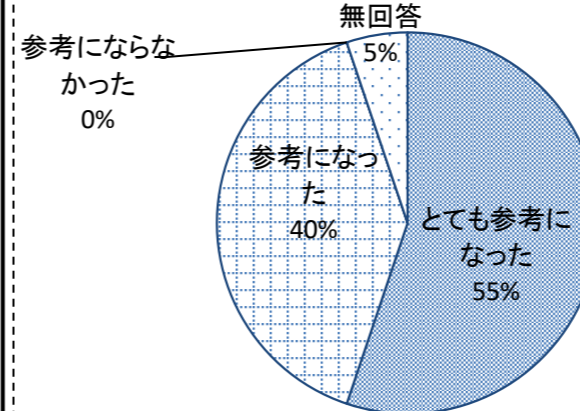


【意見・感想】

- ・ 生活再生のための取組を知ることができて参考になった。
- ・ 多重債務者の現状を知り、今後の滞納者への対応方法等見つけなおしていきたいと思った。
- ・ 自殺総合対策においてLINE相談の導入など、世の中の状況に合わせて対応をすぐ行っている姿勢に刺激を受けた。また、支援の在り方、心の姿勢がすごく参考になった。

◆アンケート結果（経験者向け第1回）（回答：58名）

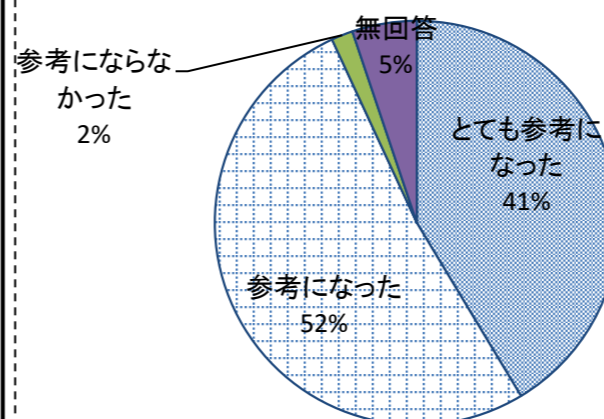
1 最近の多重債務問題の状況



【意見・感想】

- ・ 多重債務者が微増傾向にあり、銀行の個人ローン問題や奨学金の滞納が要因になっていることが分かった。
- ・ 税金の滞納は免責されないということもあり、厳しい対応をすることも多いが、この知識を使っていきたいと思った。

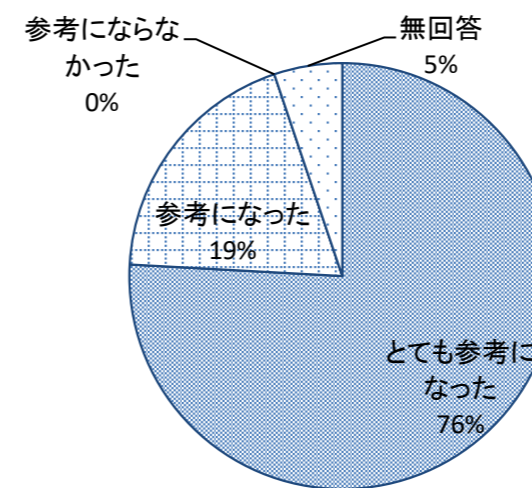
2 法テラスの事業紹介



【意見・感想】

- ・ 具体的に法テラスの活動やその意義について学習することができた。
- ・ 債務整理の方法と相談事例の部分は、とても知識になった。

3 多重債務相談への対応について



【意見・感想】

- ・ 多重債務者に日々対応されている、経験に裏打ちされたお話は大変興味深かった。説明もとても丁寧で分かりやすかった。
- ・ 具体的な金額をシュミレーションして考えたため、頭に入りやすかった。実際に家計相談の部門を照会しても腰を上げない方が多いので、どうやってつなげていくか工夫が必要だと感じた。
- ・ 今後の相談でも活かせるツールがあった。